

第11回 新型コロナウイルス対策支援本部会議記録

日 時：令和4年8月15日(月)
12時05分～12時28分
場 所：第4委員会室

【本 部 長】 笹田議長
【副本部長】 川神副議長
【本 部 員】 三浦議員、布施議員、肥後議員、佐々本議員（代理：柳楽議員）
【執 行 部】
【事 務 局】 河上局長、下間次長、松井庶務係長

【議 題】

1. 浜田市議会新型コロナウイルス感染症対応指針の変更について

2. その他

【議事の経過】

[12時05分 開議]

笹田議長

第11回新型コロナウイルス対策支援本部会議を開会する。

1. 浜田市議会新型コロナウイルス感染症対応指針の変更について

笹田議長
河上局長

事務局から説明を。

対応指針案を見てほしい。赤字部分が今回改正を予定している部分である。2点あり、3番の感染防止対策については、先般オンラインによる協議の場を開けるとしっかり決めたので、それをこの中に。今まではウェブ対応可能といった言い方をしていたが、そこをきちんと、オンラインによる方法で会議を開催するとした。

2点目に、6番の公表についてで、今回委員に協議いただきたいところである。今までは本人が了解すれば氏名も公表しようという書きぶりになっていたが、そこまでは必要ないのではということで、現在の浜田市の基準に従って書きぶりを直してみた。議員が陽性になった場合は公表する情報は以下のとおりとして、人数、概要、議会運営への影響、という形で公表してはどうかと。ただし議長は議会を代表する重要な地位であること、副議長は議長が欠けた際には議長代理をしなければいけない責任があることから、氏名公表もやむを得ないのではといった書きぶりにしてある。それに伴い、報告用紙にも名前を出すかどうかの設問は削除した。

今は浜田市のやり方に準じているが、県内を調べると益田市は市でも人数の公表をやめたようで、したがって議会もやめるだろうと。出雲は毎回報道に投げ込みをするが取り合ってもらってないので、イコール公表してないようなものらしい。松江や大田や江津は人数を公表している。

そのあたりも参考にして検討していただきたい。

笹田議長
布施議員

説明があったことについて意見があるか。

浜田市の場合は公表基準があって、名前などは公表しないが、ただし、人数とか、所属、例えば「浜田市の職員が旭町から出た」くらいの程度の公表である。議会も名前は公表せず、議会から出た、人数は何人で、議会運営には支障がない、といった内容に変更するということか。

河上局長

それが今作ってあるものである。

さらに、一步先を進んで公表をやめることも考えられるかもしれないが、そこまで一足飛びに、人数の公表もしない改正案もあるのではと思う。

笹田議長

今はあくまでも市と同じやり方を模しているだけである。今、皆さんのところにメールに一人とか情報が来るが、しかし市の運営に問題がなければ情報としても必要ないといったところもあったりしたので。もし議会が止まるといった重要な事態ならもちろん公表すべきだと思う。市の職員が出た時も例えば1階が閉鎖されたとかそういった情報は必要であるが、今は出たが、問題ないといったことで返ってくるので、そういった形でもよいのではということで事務局に協議させてもらった。

それも必要ないというならそれに伴って変更もあるだろう。そういう

話を今日は皆としたいため参集してもらった。今は、先ほど布施議員が言われたように、市と同じような公表内容、人数、影響、日時等に変更させてもらうということかどうかということである。

布施議員

コロナは今後、インフルエンザと同等の扱いになってくるのではと思うので、それをいちいち、公表しなくてもよいのではと個人的には思っている。

笹田議長
柳楽議員
三浦議員

ほかに。柳楽議員は、この修正案でよいということか。

はい。

今回の修正案については特段会派で意見は出なかった。これでよいのではということ。併せて、今は市から職員が感染したとメールが流れてくるが、あれは必要だろうか。どのくらいの価値があのか。今の状況を知らせてくれるのはありがたいが、もうその情報を議会に共有いただくような状況ではないのでは、という話が出た。益田市も情報提供をやめたと聞くし、一足飛びでやめてもいいのではという気持ちは今、話を伺いながら個人的には思う。ただ、議会の対応は市の対応に準ずるといった取り決めがあるのなら、これでも支障はないが、もう今は住民の方がそこまでの情報を求めてないし、実際に出雲では報道に投げ込みしても取り上げられない。つまり逆に言うと報道の必要がないというのではという位置づけでもあるのかと思うと、もうやらなくてもよいのではという気もする。

笹田議長

市に準ずる必要はない。議会は議会で別に決めればよい。皆が、もうここまでする必要なしというなら、そのように本部会議で決めればよい。

三浦議員

市がホームページに例えば「1名感染した」と出しているのなら、仮に議員1名が感染したら、議会ホームページに1名感染と掲載されるということ。やめるというなら、それもあがらないということであるのか。

川神副議長

そういう流れでよいと思うが、切りかえ時期がいつなのかというところを心配している。結局、現在皆が市のホームページで職員の感染を報じられても、誰が、どの部署かがわからないものに何の意味があるのか。つまり情報緊急度・重要度は低い。議会も同様に、議員が感染したことを知らなかったことで市民の不利益がどの程度あるのかも考えると、そこまではない。毎日100人出ている中、情報がどこまで重要か私も疑問である。

ただ、現在感染が継続中なので、今現在、ぎりぎりの情報を出すことはよいと思う。しかしどの時点で議会としてやめるのか、なぜやめるのか聞かれたときにきちんとしたコメントを持つことができればよい。切り替えの判断をどのようにするのが問題。恐らく市長が感染したら情報が出ると思う。正副議長が感染した場合の扱いは少し考えておかないといけない気がする。

笹田議長

正副議長は議会の取りまとめも必要なので、しっかり公表すべきと思っている。ただ、議員については、名前まで公表する必要はないと思うし、公表の仕方については、今の感染状況の流れも見ながら決める必要があるかと思う。

布施議員

それも踏まえて9月定例会議が終わってから改めて考える。正副議長についてはこういう取り決めがあっても、かかったら公表すべきだと皆

思っている。

笹田議長

ただ、インフルエンザのように第5類に下がったら、公表の必要は全くない。支援本部が必要かどうかもわからない。しかし、そこまでは、正副議長は責任を持った対応をしていく。

川神副議長

市長、副市長、議長、副議長など重要な役職につく者の場合は善意で公表すべきだと思っている。一切そういうことをやめるとしても特例としてやる。今後、コロナ以外の新たな感染源が海外から持ち込まれ、じわじわ広がるケースが予測される。感染症対策という観点からも今後検討していく必要があるのだろう。そのときにきちんと対応できるように、意識に持っていたほうが。これで終わりではないはずだ。

笹田議長

それに関しては議会BCPで感染についても取り上げてくれているので。感染症だけでなく災害なども含めて議会対応が協議されているので、しっかりやっていただければ。

河上局長

一旦は今日提案した内容で変更させていただき、また9月定例会議が終わったあたりでそのときの市の状況などを確認しながら、公表しないという方針に向けていけたらと思う。

布施議員

公表することがない、出ないのが一番よいのだが。

会合にしても4人以下の2時間以内といった規制も解除されながら、収束するのが前提である。一つの区切りをつける判断とすれば。

笹田議長

今回これで決めさせていただき、9月で情報提供を終わるのかも改めて協議する必要がある。例えば、今は過半数になると議会が開けない。そうなればしっかり公表しなければいけないと思うが、今度は自宅待機中でも体調さえ悪くなければオンライン参加の委員会なども開けるし。そういうことも考えながらやっていきたい。

河上局長

今配信した資料は、次の段階の想定である。まだ起案はしていない。正副議長の公表は必要だろうということと、何か支障が出た場合は公表すべきだろうということで。今までは議会への影響としていたが、対応についても言っていないといけない。9月定例会議後の話はこのレベルになるかと思っている。

布施議員

議会運営に支障が出る場合は人数や概要を公表するが、支障がなければやらないという意味で取ってよいか。

河上局長

次の段階はこのようなイメージなのではと思っている。

笹田議長

今回最初に示したものを今日の決定ということで確認させていただき、各議員の氏名は公表しないということで、次回またそれでいきたい。9月定例会議が終わるころに今よりまだ拡大している状態だと、ここに戻すわけにいけないので、その状況を見ながら議会としてのラインを決めていきたい。

河上局長

先ほど三浦議員が言われたが、市当局側からもらったものをうちが配信しているが、今は防災メールなども来るので正副議長に許可を取って土日や夜間に職員が出勤してタイムリーに配信するのは廃止にしたが、それもあまり意味がないし、情報はいろいろなところから来ているので、もうメールでわざわざ知らせなくても、どこかに保存しておいて見たいときは各自が見に行くということにしてもらえるなら、より手間が省ける。

三浦議員
笹田議長

我々の会派では、配信は不要という話に落ち着いた。
例えば庁舎の1階が閉鎖になるといった情報は欲しいが、何人感染者が出たとか、支障はないとか、そういう情報なら不要。

三浦議員

どれを配信してどれを配信しないのかは、特段業務に支障が出ない場合はよい。感染拡大防止で庁舎を閉鎖するといった情報は重要なので、知らせていただけるとありがたい。

笹田議長

それでよろしいか。

(「異議なし」という声あり)

河上局長

執行部側が提供してくれたものは、新しいものが出るごとに今入れているところに連絡なしで入れるので、見たいときは見てほしい。クラスター発生やどこかが閉鎖されたとか、市民に影響を与える場合は必ず今までと同じようにメール配信する。

笹田議長

それでよいか。

(「はい」という声あり)

2. その他

笹田議長

皆から何かあるか。

(「なし」という声あり)

では、以上で第10回新型コロナウイルス対策支援本部会議を終了する。

[12時28分 閉議]